
あおぞら君

あおぞら

令和８年８月31日発行　第103号

葛飾区青少年育成青戸地区委員会

令和８年度総会開催



令和８年度葛飾区青少年育成青戸地区委員会総会が、６月６日(土)青戸地区センター大会議室にて開催されました。

各町会・自治会長をはじめ、地域・学校などの多くの関係者等の皆様のご臨席を賜り、予算・各部事業計画などを協議し承認され、新年度がスタートしました。本年度も村田会長を中心に委員一同、青戸地区の子どもたちの環境をより良いものにするよう努力して参りたいと思います。皆様方にもご協力をお願い致します。

子どもは必ず成長する

青戸中学校校長　〆木 真之

いつも明るい表情で気持ちの良いあいさつを交わしてくれる青戸中生。この自然な心地よさは、家庭・地域・小学校、更に幼い頃から大切に育まれ、身に付けてきたものだからこそ、と感じています。子どもたちの成長に真摯に向き合う教職員と共に、素晴らしい青戸中生のために全力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、私が教師を志すきっかけとしてまず思い浮かぶのは、小学校六年生の時。何かと理由を付けて逃げようとする反抗期真っただ中の自分を、壁の向こう側の景色が見えるまで妥協せずに引っ張り上げてくれた（その指導は、今の時代に再現できない部分も多々ありますが）音楽の先生の存在です。そして、追い込まれ自暴自棄になっていた自分を辛抱強く見守ってくれた親の存在。やっと大きな峠を越えた時、母親が音楽の先生宛に感謝の手紙を送っていたことを後にその先生から聞きました。この経験が原点であろうと思っています。

当たり前のことですが、「子どもは必ず成長する」と心に刻んでいます。成長の過程そのものや、何かのきっかけで突き抜けた瞬間の輝き。そこに間近で立ち会うことのできる教職の尊さを、いつも忘れずにいたいと考えています。



青戸小学校　校歌に思うこと

青戸小学校校長　浅賀貴志

令和８年４月より、校長として青戸小学校に着任をした浅賀と申します。地域の皆様、どうぞよろしくお願いします。

「晴れて明るい大東京の　意気と力がはつらつ通う♪
新しい日本の夢湧くところ　青戸　青戸　楽しい学校♪
みんな元気で　進もう　わ・れ・らー♪」

青戸小学校　校歌１番の歌詞です。私は、青戸小学校の校歌が大好きです。

歌詞に目を向けると、本校は今年度、創立７６周年になりますので、「新しい日本の夢湧くところ」とは、戦後復興と発展に向けて、子どもたちが未来を前向きに創造していく気持ちを意味しているのではないでしょうか。現代に置き換えると、これからの時代を生きる子どもたちにとっての「新しい日本」とは、人口減少や環境問題、ＡＩの進展など、これまでにない課題に向き合いながら未来を創造していくことを意味しているように思います。青戸小の子どもたち一人一人が、未来の日本を支える担い手になることを願って、青戸小学校　校歌を子どもたちと共に、声高らかに元気に歌っていきたいと思っています。



新年度に着任した校長先生方に、抱負又は教職を志したきっかけについて伺いました。

令和8年度青少年育成青戸地区委員会名簿

役名	選出母体	氏名
相談役	連合町会長(青戸5丁目)	上原　鈴枝
会長	委員経験者	村田　廣司
副会長	自治町会長(青戸南町会)	佐藤　征克
副会長	自治町会長(グリーンタウン青戸)	田中　至
副会長	委員経験者	田嶋　光男
副会長	委員経験者	中野　賀章
副会長	保護司	安藤　慎二
参与	区議会議員	中村　けいこ
参与	元区議会議員	斉藤　初夫
参与	自治町会長(白鳥東)	鈴木　三津雄
参与	自治町会長(西青戸)	杉本　明
参与	自治町会長(青戸共和会)	青木　良紀
参与	自治町会長(青戸公団住宅)	安則　重雄
参与	自治町会長(青戸第2公団)	坂本　忠信
参与	自治町会長(中青戸)	山田　誠一
参与	自治町会長(青戸3丁目桜)	上田　松志
参与	自治会長(青戸第3公団)	篠崎　信夫
参与	自治会長(青戸3丁目芙蓉)	猪狩　勝
参与	自治会長(白鳥スカイマンション)	三浦　知代子
参与	自治会長(青戸4丁目青葉)	若原　義三
参与	自治会長(白鳥友和会)代理	星　俊彦
参与	自治会長(青戸さつき)	丸山　義治
参与	自治会長(中原)	横尾　正利
参与	元自治町会連合会会長	福田　雅
参与	保護司	山田　安孝
参与	保護司	山﨑　博久
参与	元保護司	清田　清
参与	元保護司	馬場　幸枝
参与	元保護司	内田　昌宏
参与	元保護司	武井　啓子
参与	民生・児童委員協議会会長	小林　隆猛
参与	学校長(青戸小)	浅賀　貴志
参与	学校長(中青戸小)	折本　昭一
参与	学校長(青戸中)	〆木　真之

総 務

会計監査	委員経験者	永島　道子
会計監査	民生・児童委員	田中　清子
会計	民生・児童委員	木間　陽子
会計	青少年委員(中青戸小)	長谷川　充子
総務	委員経験者	矢作　扶美子
総務	委員経験者	山﨑　美雪
総務	委員経験者	森　貴美子
総務	青少年委員(青戸小)	小島　純子
総務	委員経験者	高岡　千恵
事務局	青戸地区センター長	齊藤　章弘

少年部

部長	委員経験者	竹石　潤子
副部長	委員経験者	河合　弘子
副部長	子ども会長(中青戸)	影山　裕介
ブロック長	子ども会長(共和)	髙橋　進
副ブロック長	委員経験者	須貝　順子
副ブロック長	子ども会長(五丁目)	宮原　賢二
委員	委員経験者	関根　英樹
委員	委員経験者	遠藤　隆生
委員	委員経験者	山田　弘子
委員	委員経験者	北川　佳鶴江
委員	委員経験者	小澤　之子
委員	委員経験者	越川　恵美
委員	委員経験者	宮本　英子
委員	委員経験者	西野　佳代子
委員	委員経験者	新條　義夫
委員	委員経験者	野崎　利行
委員	子ども会長(青い鳥7)	河尻　友花
委員	ジュニア・リーダー	栃本　美代子
委員	ジュニア・リーダー	八重樫　侑介
委員	ジュニア・リーダー	鶴島　晶太
委員	青戸児童館長	泉谷　知栄
委員	青戸中央児童館長	日置　陽子

「あおぞら」の発行には、葛飾区社会福祉協議会から助成金をいただいています。



— 青少年の健全育成にご協力いただいている地元協力企業 —

環境部

部長	委員経験者	緒方　美穂子
副部長	主任児童委員	中野　恵子
委員	委員経験者	鈴木　えみ子
委員	青少年委員(青戸中)	松永　貴子
委員	主任児童委員	西田　知美
委員	委員経験者	小見　美江
委員	学校(青戸小)	鈴木　伸明
委員	学校(青戸小)	近藤　壱政
委員	学校(中青戸小)	三田　梓
委員	学校(青戸中)	新井　真樹
委員	学校(修徳高)	小笠原　健晴
委員	PTA(青戸小)	恩田　奈央子
委員	PTA(青戸小)	山口　麻子
委員	PTA(中青戸小)	上岡　正美
委員	PTA(中青戸小)	西下　真里菜
委員	PTA(中青戸小)	朝倉　慶太
委員	PTA(中青戸小)	春田　由花
委員	PTA(青戸中)	井上　文乃
委員	PTA(青戸中)	中西　友紀
委員	PTA(青戸中)	宇津木　美里
委員	PTA(青戸中)	野田　瑞恵
委員	PTA(青戸中)	堀口　礼子

広報部

部長	委員経験者	加藤　裕章
副部長	委員経験者	山崎　久美子
委員	委員経験者	遠藤　惠子
委員	委員経験者	仁平　理恵
委員	委員経験者	河野　京子
委員	PTA(青戸小)	石川　千加
委員	PTA(青戸小)	成冨　聡子
委員	PTA(中青戸小)	山口　瞳
委員	PTA(中青戸小)	濱野　聖子
委員	PTA(青戸中)	井上　祥光

青年部

部長	委員経験者	林　剛
副部長	委員経験者	橋本　博史
副部長	PTA(青戸小)	中島　慎悟
副部長	PTA(中青戸小)	森崎　恒平
副部長	PTA(青戸中)	寺北　恵子
委員	スポーツ推進委員	國﨑　由実子
委員	スポーツ推進委員	小西　晶子
委員	スポーツ推進委員	宮路　勝
委員	青少年委員(白鳥小)	齋藤　喜久子
委員	学校(青戸小)	若林　健一郎
委員	学校(青戸小)	此原　拓朗
委員	学校(中青戸小)	横山　豊
委員	学校(中青戸小)	小堀　史恵
委員	学校(青戸中)	安藤　淳一
委員	学校(青戸中)	松野　等
委員	民生・児童委員	太田　ルリ
委員	委員経験者	梅本　一郎
委員	委員経験者	高野　洋
委員	委員経験者	奥更屋　真
委員	委員経験者	大橋　真
委員	PTA(青戸小)	沖田　隆典
委員	PTA(中青戸小)	戸塚　義正
委員	PTA(中青戸小)	渡邊　友紀恵
委員	PTA(中青戸小)	齋藤　国夫
委員	PTA(中青戸小)	儀藤　雅子
委員	PTA(中青戸小)	黒川　佑人
委員	PTA(青戸中)	見附　恵

行事予定のお知らせ

★少年の主張大会予選　１０月１０日(土)
　地区センターエポックホール
★スポーツフェスティバル
　１０月１２日（祝・月）奥戸スポーツセンター
★なかよし運動会
　１０月１８日（日）青戸中学校校庭
★地区センター祭り　１１月７・８日（土・日）
●まちあそび人生ゲームＩＮ葛飾　１１月８日（日）

since 1956
Hanahidekaen
ハナヒデ花園
〒125-0062
東京都葛飾区
青戸3-34-3
TEL:
03-3601-1650
FAX:
03-3690-4587

不動産　売買・仲介・管理
建設業　設計・施工
東京都知事免許　（１０）第４４４２４号
(有)南葛商事不動産
代表取締役　荒岡　正則
葛飾区青戸３丁目27番１１号
ＴＥＬ：03-3601-1640　ＦＡＸ：03-3601-3331
ＭＡＩＬ：info@nankatsu.co.jp
ＵＲＬ：http://www.nankatsu.co.jp/corp.html

巨大すごろくで遊ぼう

6 月 21 日(日)地区センター・エポックホールにて

少年部・青戸ブロック行事、2026 年度は「巨大すごろくで遊ぼう」でした。例年は屋外行事だったのですが、近年気温が高く熱中症の恐れがあるので、今年度から屋内行事を 6 月に持ってきました。エポックホールでの行事はお天気による中止の心配も無いのがとても好評でした。また、すごろく自体を初めて行う児童もたくさんいました。

低学年と高学年を午前と午後に分けて、すごろくのマスのお題を低学年向き、高学年向きに変えて行いました。すごろくはジュニアリーダーが一人ずつ入ったチーム戦で戦い、大きなサイコロを振って数字が出ると床に置かれたビニールシートのお目当てのマスに移動するのに代表だけではなく、みんなで歓声を上げながら移動していました。

保護者のみのチームも作ったので、普段とは様子の違う保護者の顔も見ることが出来ました。今回の行事のジュニアリーダーと仲良くなろうという目標も達成でき、また体を使って遊ぶのはとても楽しく、みんな笑顔で行事を終えることが出来ました。

（少年部　竹石）

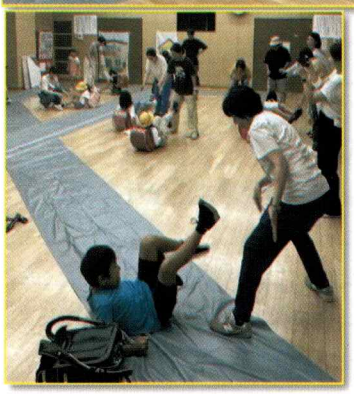




体験型防犯教室



後ろも気を付けて



7 月 20 日(月・祝)10 時～エポックホールにて環境部主催「体験型防犯教室」が実施され、子ども 20 人と保護者 15 人の合計 35 人が参加しました。

NPO 法人体験型安全教育支援機構のもと、実際に大声を出して「いやです」「ダメです」「行きません」と断る練習。掴まれた手を振りほどく練習。後ろから抱き着かれた際の逃げ方。お尻をついて足バタバタさせて逃げるタイミングを作る方法等々を学びました。

また通学路や自販機やコンビニを模したパネルがおかれ、不審者が潜む様子、いざという時に駆け込める場所、追いかけられたらどうするか等のシミュレーションが行われました。

参加してみて、防犯ブザーは必需品だと感じ、このような実践的な防犯教室は年齢に合わせて体験が必須だと思いました。また、住民間の挨拶の有無や、ゴミ・自転車の放置等の街の荒み(すさみ)具合から、犯人は連れ去りが可能かを考えているそうです。他人を思いやる街は子供を見守る街ということでしょう。

（広報部　遠藤）

＜編集後記＞

ワールドカップ 2026 が終了しました。スペインが激闘の末 1-0 でアルゼンチンを下し優勝しました。マラドーナ選手 39 歳でヤマル選手 19 歳。19 年の歳月を経て世界最高峰の場で劇的な再会をはたしました。ともにレアルマドリードでの背番号 10 番でエースとして活躍し、ヤマル選手は今も活躍を続けています。方や代表引退を決意し 方やこれからのサッカー界を背負う立場。運命とは AI でも計り知れないのが現実です。誤りや失敗を恐れず自分なりに考え行動することは、決して間違った判断でもなく、知識に頼らず、知恵を絞るほうが、運命を切り開けるような気がします。人生誰もが主人公です。AI で全て同じ結果に成る事の方が恐ろしく感じます。日々大切な人生を送ることで自分らしい未来が迎えてくれるのかもしれません。

（広報部　加藤）